

# お西さん

2002  
7-8



雨館元町にて

このごろ犬、猫などの動物を飼っている人が多く、私の友人は愛犬の散歩が奥様から言い付けられたお手伝いで、雨の日には赤いレインコートを着せて散歩に行くとのこと、その姿を想像するだけで楽しくなります。

大乘誌五月号に、作曲家のキダ・タロウさんと植藤造園の社長佐野藤右エ門さんの対談がのせられていて、お話の中で動物や植物に「人間が手をかけすぎているのではないか、善かれと思つて手をかけることで大切なものを失っている」と述べられています。「合羽着て、傘さして飛んでいる鳥がいますか」と云われてみれば、人間が善かれと思つてしたことが本当は迷惑なのかもしれません。

「自然法爾」という言葉があります。が、仏法を聴くにはありのままの姿で、と言うことでしょうか、人間の愚かなはからいが大切なものを見失い、本当のものを見えなくしているように思えてなりません。

輪番 吉川孝臣

「なごみ」の寺 本願寺雨館別院

雨館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

お盆参り・盆おどりのため7月10日(火)~16日(月)、8月10日(土)~11日(日)まで  
月忌参りはお休みさせていただきます。

# 教えて!お寺さん

**Q** 浄土真宗ではお盆の見方が違うそうですが、  
**A** どういうふうに見ているんですか?

世間一般では、お盆は「死者の魂が戻ってくる期間」で、そのお参りは「死者をなくさめるためにする」という見方や思いがあるかと思えます。しかし、浄土真宗ではそのようにはとらえないのです。いのち尽きた方は、阿弥陀仏のはたらきによって、お浄土に生まれ、ご縁あった人を正しく導いてくれる仏さまになる。そう示されているからです。つまり、亡き人は、私たちにとってのかけがえのない仏さまなのです。その仏さまに対して「何とかしてあげよう」と思うよりも、むしろ、亡き人に手を合わせることを通して何かを教わる、そうした気持ちを持つことが大切なのです。それはお盆に限らず、ご命日のお参りなどでも同じです。

亡き方は、魂がいついつの時にしか帰ってこないというのでもなければ、なくさめなければ成仏できないというのでもありません。いつも私にとっての支えであり、大切なことを教えてくれる人なのです。今年のお盆は、そうした亡き人を思い、手を合わせお念仏申しながら、この私が生きていることの尊さ、この私のいのちが向かうべきところはどこなのか、などの普段では気づかないことを考えさせていただき、よき仏縁であってほしいものです。そうしたご縁を、私たちは亡き方からいただいているのですから。

平田

本願寺第二十三代宗主 勝如上人  
 (大谷光照前門様)におかれましては、  
 六月十四日(金)午後二時十六分  
 ご遷化になられました。  
 なお、ご葬儀は  
 七月十八日(木)午後二時  
 京都本山総御堂にて  
 ご修行になります。



前御門主90歳の誕生日にて  
 (平成13年11月1日)

## ようこそ函館へ 布教使さん 紹介

### 『ご挨拶』



北海道教区  
 十勝組南豪寺  
 山口 依久子 氏

「もう生きていることに疲れました。」「死んでしまった方が楽かもしれない。」「生きている実感が無いんです。」

わたくしの心理相談室を訪れるクライエントは、家庭内暴力や性暴力に苦しんだ、犯罪被害者の女性と子供達です。彼女たちは、生きることに希望を失い、恐怖に深く傷ついています。世相を反映してか、その数は、日ごとに増加しています。ひとりの念仏者として、被害者の心理ケアを無料で始めてより5年の歳月が瞬く間に流れました。よくカウンセリングってなんですか?と聞かれます。少しご説明させていただきます。

カウンセリング(心理療法)とは、

クライエント(相談者)が、苦悩の中でも、冷静に自分を見つめられるような心の状態を保てるよう、共感と無条件の肯定的配慮をもって、心理的援助をする行為の総てをカウンセリングと総称します。

心の実感に触れ、それを見つめ、語り、考え、イメージするなど、表現していくことは、心理療法全般にとつてきわめて重要な過程です。そして、それは心理療法という「治療」においてのみならず、自己の成長や自己実現にとつても不可欠な心の営みです。

なかでも、浄土真宗のカウンセリングは、スーパーバイザー(カウンセラー)のカウンセリングをする)と

して阿弥陀様がおられますので、クライエントもカウンセラーも共に「なんじ」と喚びかけられている「われら」として、同じ立場に立っているのちの根本からの悩みを解決し、クライエントが元気に社会復帰を遂げ、明るい毎日の生活を実現することに成功をおさめております。

この度は、そのような現場での体験談も交えながら、わたくしが日常実感としてお聞かせいただいております。「往生浄土」とは、どのような身と心の状態であるのか、みなさまと共々、お味いを深めさせていただきたいと存じております。また、函館別院は、所属寺の住職、竹中偉晃が若き日承仕としてご門徒の皆様からお育てを賜りました、懐かしきご縁の道場でございます。この度は、従妹のわたくしがお育てを賜ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。合掌

## ●ボランティアー レンジャー

東川町にお住まいの山口さんは函館山のボランティアーレンジャーの資格を持っていきます。先日お寺のボーイスカウト、カブスカウト、ピーバースカウトで函館山に登るときに案内頂きました。登山道に入りますと山口さんは子供たちに植物の名前や由来、



高倉

「この葉っぱはウルシだからかぶれるよ」とか「トリカブト」といって猛毒ですよ」など、又、蜂が近づいてきたときの対処法などお話を聞かせていただきました。途中でわいいリスの出現を受け、山頂を目指しました。山頂で休憩の後、

# ふれ聲らんど

旧日本軍の砲台跡の見学をし、説明を受けたりと、山口さんのおかげで、普段では中々知る事の出来ない函館山の植物や、遺跡などとても為になる充実した登山を経験させていただきました。スカウトも、よほど楽しかったのか「また、今度は朝からオニギリもって来るから色々教えてね」と次回の登山の約束に「いつでも、いいよ」と笑

## ●住みなれた

日吉町にお住まいのこの門徒さんで、昨年の暮れ頃から長年住み慣れた道営住宅から新しく建てられた家に引っ越しをされた方が、3件ほどあります。引っ越しの準備をされておられる時、言っておられたのが、「よくこれだけ荷物が増えたものだ。少し処分しなくては、けれどな

かなか処分できないんですよ。」と笑いながら言っておられました。

先日お伺いした時に、「新しい家には慣れられなかったか」とお聞きすると、「前の所は余り陽も当たらないけれど、新しい家はいいですよ。けれど交通の便が少し悪くなったり、又、古くても長年住み慣れた家にはそれなりの良さもあり、思い出もありましたよ。いろいろな事があって大変ですよ。」と。そのようなお話をしている時、ふとある方の詩を思い出しました。

「いろいろあるんだな、にんげんだもの、いろいろあるんだよ、生きているんだもの」

私たちの人生も山もあれば谷もある、落ち込んだ時もある、晴れやかな時もある。どのような時でもこの私の中心になるもの、よりどころとなるもの、それがお念仏、如来様のお心なのです。日々の暮らしの中で、お礼のもうせる姿の一人一人でありたいものです。

神田

## 御門徒さん紹介



今回は、桔梗町の森広さんがご家族で営む「ハウスクリン森広」を紹介させていただきます。「ハウスクリン森広」は桔梗町の自宅にあります。桔梗一の十九の八(4716620)桔梗小学校の近くになります。ご主人が三年前に脱サラして、清掃業(主に屋内)を始められました。最初は家族三名だけで、色々大変なこともあったそうですが、現在は従業員を含め総勢七名で、「丁寧にキレイに」をモットーに精一杯頑張っています。

やいます。いろいろとお話させて頂いた中で、奥様が、「今まで誰もケガすることなく、無事に来ることができました。これからも、事故のないように精一杯とめていきたい。」とおっしゃっていたことが印象に残りました。「ハウスクリン森広」では、お電話を頂いてから、皆様のところへとお掃除に上がらせて頂いております。もし、お掃除をお願いしたい方がありましたら、是非ご一報を！

西村

## 花まつり



去る五月十二日、函館市仏教会主催の花まつりが行われました。本来の会場は五稜郭だったので、前日の雨の影響で変更となり、ここ西別院で行われました。函館大谷幼稚園、大谷短大幼稚園、第三大谷幼稚園、花園大谷幼稚園、国の華幼稚園、眞宗寺保育園、そして龍谷幼稚園、各園の子供たちが集まってきました。着替えてお稚児さんとなった姿はなんとも可愛らしいものです。

十一時三十分、本堂にて法要が始まりました。お寺さんのお勤めの後、仏さまを讃える歌が合唱される中でお釈迦様の像に甘茶をかけていきました。続いての誓いの言葉では、代表として龍谷の園児一人が堂々と元気に誓いました。最後は本堂から会館までの稚児行列です。廊下を二五〇名ものお稚児さんが順々に歩いていく姿は、何とも壮快です。あいにくの雨のため、当初の予定したものは随分と変わってしまいましたが、まつりでしたが、お稚児さんとその御家族でいっぱいになった本堂や、お稚児さんが練り歩いた廊下など、いつもの別院では見られない光景を見ることができました。

平田

# 降誕会 スナップ集

## 賑わった降誕会

5月の19日は別院でお祝いの1日、降誕会でした。本堂では朝のお勤めが終わり、紅白のお餅と紅白のお饅頭をお供えするなど法要のお飾りの準備が整います。10時からは龍谷幼稚園の親子参拝です。全員で「ほとけさま」「みていてね」等の歌を元気に合唱し、園児代表が献灯・献花のほか焼香をして「おやくそく」を唱えるなど、みんな上手に出来ました。園長先生(御輪番)の「仏さまや、お父さん、お母さんの言いつけをよく聞いて、お友達と喧嘩をせず、仲良く過ごしましょう。」とのお話を聞き、親鸞聖人の御誕生をお祝いしました。

一方園児参拝の最中、本堂横の部屋では11時からの初参式(初参り)を前に、参加される子供さんの手形取りに、奮闘される覚信尼会の会員さん。「何をするのでチュー」とばかり泣き叫ぶ赤ちゃんから、おとなしく「何枚でもどうぞ」と余裕の赤ちゃん。見事に記念のモミジ、いや手形が出来上がりました。記念品の御念珠を手に、首から式章を掛けて初参式に臨みました。賑やかにたのしく家族みんなで子供さんの誕生を、成長を親鸞聖人の御誕生と共にお祝いできました。記念の手形と写真をアルバムに、よい思い出になることと思います。



さて、午後1時から、いよいよ宗祖親鸞聖人降誕会です。多くの参拝の方々の待ち受けの中、鐘を合図に楽(雅楽)が奏じられ、吉川御輪番の導師で、お内陣には、法中の僧侶方8名のご出勤をいただき、十二礼作法というお勤めにて、勤修されました。御法話を吉川御輪番よりいただき、その後引き続き会館で恒例になっています、ご門徒とご門徒、ご門徒と職員の懇親の場であります【慶びの広場】がございました。今回の催し物は道南落語倶楽部の東家えい生さんの落語、東家ひで夢さんの腹話術、そして高田ともえさんの歌謡ショーで楽しんでいただきました。ちなみに熱演して頂きました、東家えい生さんは宝来町のクリーニング屋さんです。ご存知の方もおられるのではないのでしょうか。毎回慶びの広場で最も盛り上がる歌謡ショー、別院婦人会の会員さんに準備をしていただきました料理をつまみながら、今回もやはり盛り上がりました。どうでしょうか、次回は「私が歌って盛り上げる」と思われる方、「1曲だけ歌いたい」という方も、何か披露していただける方、どうぞ立候補なさってください。おヒネリを用意して?お待ち申し上げます。最後に別院恒例ともいうべき、空くじなしのピンゴゲームです。1等景品なんと、今人気の折りたたみ自転車、1等獲得の東野さんお乗りいただいていますでしょうか。このように聖人のお誕生をお祝いし、子供の誕生を、そして成長を喜び、このご縁仏縁を頂いたことを慶びながら、親鸞聖人降誕会の1日を楽しく過ごして頂けたかと思っております。

脇坂

# おどろきさん教化団体だより

## 青年会だより

五月十九日の降誕会に参加させていただきました。降誕会はちょうど日曜日に勤まりましたので会員さんも数名お参り頂きました。平日では仕事も有りまして中々お参りできませんので今回は本場に有りがたいご縁でした。法要後、本堂から文化会館に場所を移し慶びの広場(懇親会)です。慶びの広場は降誕会を慶びみんなで会食しながら歌謡ショーや落語などの催し物を楽しむ場で、青年会は最後の抽選会を担当させていただきました。抽選会は豪華景品の当たるビンゴゲームです。青年会会長の読み上げるビンゴの数字に会場の皆さんは一喜一憂です。そして最初に「ビンゴ」の声を上げた壮年会の東野さんは1等商品の自転車を手に入れました。その後もビンゴの声はやまずそれぞれに商品を手にとられる皆様のこぼれる笑顔に本当に楽しい時間を過ごさせていただきました。これから会員一同お寺の行事に参加したり、例会を開

いたりしながらご縁に触れて行きたいと思えます。石黒



## 婦人会だより

今年度の仏教婦人会は、四月二十三日に行われ、了した総会をもって、幕を開けました。二十六名の方にご参加いただき滞りなく議事が進行され、また活発な意見交換を行っていただきました。今年度の予定は、五月の降誕会参加、七月盆踊り、八月研修旅行、十月報恩講奉仕、十一月婦人会報恩講、一月新年会、秋・春の彼岸会奉仕、また六・十・十二、二月の例会等になっております。それぞれたくさんの方のご参加、お手伝いをお待

ちしております。総会にあたり、「仏教婦人会綱領」が読み上げられました。

「私たち仏教婦人は、真実を求めて生きぬかれた親鸞聖人のみあとをしたい、人間に生まれた尊さにめざめ深く如来の本願を聞きひらき、み法の母として念仏生活にいそしみます。」

一、ひたすら開法につとめ、慈光に照らされた日々をおくりまします。

一、念仏にかおる家庭をきずき、仏の子どもを育てます。

一、「世界はみな同朋」の教えにしたがい、み法の友の輪を広げます。

一、両館別院仏教婦人会設立以来たくさんの方がこの綱領の元、活動をしてこられました。皆さまの活動に頭が下がるばかりです。

今年度の活動で、五月十九日に、別院で降誕会法要が行われるのに先立ち、十日に婦人会の皆様でおみぎのこ奉仕をいただきました。十五名のご参加をいただき、和やかな雰囲気の中御内陣の仏具を綺麗にして頂きました。

降誕会の当日は、朝早くから会員の皆様に出て頂き、

法要後の慶びの広場へ出されるおにぎりやオードブルなどのお料理の用意をして頂きその後法要に参拝していただきました。慶びの広場では楽しいアトラクションを見ながらおいしいお料理に舌鼓をうち、貴重な時間を過ごしました。

これからの様々な行事、活動を行っていきます。新しい会員も随時募集しております。お気軽にお問い合わせ下さい。八木



## ボーイスカウトだより

先日、ボーイスカウト両館八団の、今井さんをお招きして別院のスカウトの手話教室が開催されました。手話による歌を歌ったり簡単な自己紹介や挨拶など学びました。子供たちはふだん何気なく使っている「言葉、声」の大切さに気が付き、一生懸命に学んでいました。高倉



## 覚信尼会だより

覚信尼会では新年度にあたり、四月九日別院にて総会が開かれました。会員さん達から沢山の意見が持ち寄せられ、今年度の行事予定も盛りだくさんです。何と言っても覚信尼会は若婦人会というだけあって行動力はバツグン！早速五月には郊外研修とい

う事で総勢十八名、松前公園で花見をしてまいりました。あいにくの雨に降られゆつくりとした花見は出来ませんでした。海の幸いっぱい昼食を前にしたときみんなの心は五月晴れ！大満足でした。

この他にも降誕会に参拝。親鸞聖人のご誕生をみんなでお慶びいたしました。これからの予定としては、八月に西部地区ですっかり有名になりました「お西さんの盆踊り」での屋台に参加。その他、市内散策をした後のお楽しみ晩餐会等々、楽しい行事が盛りだくさんです。入会を迷っておられる方も一度行事に参加してみてください。とっても楽しい覚信尼会ですよ。吉村



## 乙女のつぶやき

最近寒い日が続いています。「北海道には梅雨が無い」とよくいいますが、それなりに天気は悪いようです。健康管理には十分注意しましょう。小池

共に食べ、歌って踊るみんなの広場♪

お西  
さんの

# 盆ダンス

わたがし

わたがし

氷



とき

**8月11日(日)**

午後6時頃

ところ

**西別院境内**

※雨天決行。雨天時は文化会館にて。

盆踊り大会を龍谷幼稚園と合同で開催します。ご家族揃ってご参加ください。お盆提灯をご進納いただいている皆様には昨年の通り、献灯料を1個1,000円でお願いたします。また、新たに提灯をご進納下さる方は、1個3,000円ですので、是非ともお上げ下さい。

## お盆まいり

◆七月十日(水)〜十六日(火)

※本院納骨堂及び、台町墓地は十日より十六日までお勤めいたします。婦人会の方々が十三日(金)に仏花・ローソク・線香・飲み物等のご用意をいたします。どうぞ御利用下さい。

### 初盆

### 法要

とき/八月四日(日)  
午後二時三十分より

場所/本堂にて  
講師/真宗大谷派  
函館別院  
輪番平等 明信師

### 盂蘭

### 盆会

とき/八月十四日(水)  
午後二時三十分より

場所/本堂にて  
講師/山田 依久子氏



西別院門信徒の物故者の総追悼法要です。

### 「お供物についてお願いのこと」

墓所においては、カラス・キツネ等のイタズラが激しく、墓所の美観を損ね、納骨堂においても生菓子、供花の腐乱が著しい故、お供え物は読経(お参り)を終えられましたら、仏様からのおさかりの品々ですので、必ずその場でお食べになるか、持ち帰られますようお願いいたします。

### 来る人・来る人



岸井 顕珠

この度、函館別院にて奉職させて頂くことになりました岸井顕珠と申します。御本山のある京都府の隣り、滋賀県より参りました。

北海道には生まれて初めてやって参りましたので、北も南も、東も西も全く分かりません。函館の街で迷子になっておりましたら優しく助けてやってください。

この函館にて皆様と共にお念仏の道を精進して参りたいと思っております。初心忘れることなく一生懸命務めて参りますので、どうぞよろしくお願いたします。



西光寺 広倫

この度、函館別院で奉職をさせて頂くことになりました。

北海道に訪れるのは初めてのことであり、まだ右も左も分からない手探り状態ですが、一生懸命皆様と共にお念仏を称えさせて頂きたいと思っております。

私は、佐賀県出身で名字が西光寺といいますが、よく初めてお会いさせて頂く方に「寺の名前も西光寺?」と言われますが、寺号は西浄寺ですのでその点よろしくお願いたします。これから皆様にお会いできることを楽しみにして、法務を務めさせて頂きたいと思っております。

よひひそ常例布教へ

●七月は、お盆のためお休みです。

●八月十二日(月)～十五日(木)  
午後二時三十分より

北海道教区十勝組南豪寺

山口 依久子氏

お悔やみ申しとおまつり

永代経懇志ありがとうございました

十六日会に行かん

毎月十六日の十二時三十分より親鸞聖人のご命日のご縁に遇いご門徒皆さんの手作りの齋きを頂く「十六日会」があります。毎月の当番により色々なメニューが出てくるのですがどれをとっても実においしく、毎月がとても楽しみです。(七月はお盆のためお休み)皆さんでおいしくお齋を頂いた後は職員による雅楽が響く中、宗祖親鸞聖人ご命日法要に参拝致します。本堂の中両手を合わせて阿弥陀様と向い合うひとときを過ごしませんか? ぜひ法要に、「十六日会」にご参拝ください。

ちよひつらひつら

ご門徒さんから頂いた俳句を紹介させて頂きます。

灯を消してより牡丹の匂ひけり  
末広町 木村栄子さん

夏草にひもねす風の岬かな  
東川町 山口昭平さん

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。採用された方には、記念品を贈呈致します。

あて先 函館市東川町十二の十一

本願寺函館別院内 お西さん担当係まで

テレホン法話順番表

- 6月30日(日)～7月 6日(土)…高 倉
- 7月 7日(日)～7月13日(土)…石 黒
- 7月14日(日)～7月20日(土)…平 田
- 7月21日(日)～7月27日(土)…八 木
- 7月28日(日)～8月 3日(土)…西 村
- 8月 4日(日)～8月10日(土)…岸 井
- 8月11日(日)～8月17日(土)…西光寺
- 8月18日(日)～8月24日(土)…布教使
- 8月25日(日)～8月31日(土)…輪 番

24時間お好きなときにいつでもどうぞ

☎ 0138 27局 2424番

表紙の写真



フリーカメラマン  
本堂 敬子さん

ある夏の日、元町の坂の途中に、瀧としてまっすぐに伸びている向日突を見つけました。  
写真始めて七年です。見慣れたはずの函館も、気まぐれにどこかの電停で降り、歩小路に入ればそこはもう「未知なる函館」。ほとんどの人が気づかない物に不思議と魅せられ、「こんな物見つけた!」という心躍りと感動をカメラに収めてゆくのがなにより楽しみです。  
初個展は九十七年に西武デパートで、二度目は九十九年から二千年頭にかけて、ぎやうり1807にて開催しました。

編集後記

▼何か最近では天候が不順です。晴天が続いたかと思うと、急に雨降り。確かに晴れの日、曇りの日、そして雨の日があるのは判っています。しかしながら予想外に急に天候が変わっているような気がします。今冬は暖冬でした、昨年の夏は冷夏。外を見ると今日は曇りの予報が急に雨降りに、汗かきの私はこの夏、どうしようかと迷っています。クーラーを。  
臨坂

▼今年もお盆の季節がやって来ました。祖母に「お盆はお参りに来ないのかい?」と聞かれますがお盆中の函館は七月盆と地方の方がごられる八月にもお盆がありますので、中々実家のある陸別まで行けません。「ご門徒さんのお墓を何件もお参りしないで自分の家のお墓にも参って」とも言われますが、今、ご縁の中、お参りさせて頂くことが出来るのも、沢山のご先祖様へご門徒さまとして阿弥陀如来のお陰様と思ひ共々に手を合わせさせて頂きたいと思う次第です。  
高倉

# 学校法人

# 龍谷幼稚園だより

## こどものつぶやき



Kちゃん 「そのTシャツどこで買ったの？」  
先生 「札幌だよ。」  
Kちゃん 「へえ、サッポロドラッグストア？」  
先生 「大爆笑」



Y君 「先生！J君の好きな人Rちゃんなんだよ！！」  
先生 「えーっ本当?!J君!!」  
J君 「うん!!」  
Rちゃん 「えーっ!!私はY君が好き♥」そこへNちゃんが来て  
Nちゃん 「私は、やっぱりJ君からT君にする!!」  
先生 「えー?どうして?」  
Nちゃん 「だって、J君私のこと好きじゃないんだもん!!」  
先生 「…」正直



先生 「せっかく緑の島に来たんだから、座ってないで遊ぼうよ。」  
Kちゃん 「だって、私美少女だから、誰も遊んでくれないの。」  
先生 「…」



先生 「また雨降ってきたね。」  
M君 「ほんとだあ、晴れたり雨降ったり忙しいからくもりにしておけばいいのにね。」  
先生 「そうだね(笑)」

平成  
14年度

# 園児募集

人の心のやさしさ(慈悲のこころ)を  
伝える宗教教育、それが **龍谷幼稚園** です。



## 願書受付中



お問い合わせは **龍谷幼稚園** ☎23-0274